

タイトル(書名)	章・節:聖句 [検索対象総数: 41ヶ所 / 聖書聖句等の総数 33250 ]	43410 (新共同訳)
K 詩編	1:1 いかに幸いなことか／神に逆らう者の計らいに従って歩まず／罪ある者の道にとどまらず／傲慢な者と共に座らず	
K 詩編	1:2 主の教えを愛し／その教えを昼も夜も口ずさむ人。	
K 詩編	1:3 その人は流れのほとりに植えられた木。ときが巡り来れば実を結び／葉もしおれることがない。その人のすることはすべて、繁栄をもたらす。	
K 詩編	17:5 あなたの道をたどり／一步一步、揺らぐことなく進みます。	
K 詩編	25:4 主よ、あなたの道をわたしに示し／あなたに従う道を教えてください。	
K 詩編	25:5 あなたのまことにわたしを導いてください。教えてください／あなたはわたしを救ってくださる神。絶えることなくあなたに望みをかけています。	
K 詩編	27:4 ひとつのことを主に願い、それだけを求めよう。命のある限り、主の家に宿り／主を仰ぎ望んで喜びを得／その宮で朝を迎えることを。	
K 詩編	28:7 主はわたしの力、わたしの盾／わたしの心は主に依り頼みます。主の助けを得てわたしの心は喜び躍ります。歌をささげて感謝いたします。	
K 詩編	30:11 主よ、耳を傾け、憐れんでください。主よ、わたしの助けとなってください。	
K 詩編	31:15 主よ、わたしはなお、あなたに信頼し／「あなたこそわたしの神」と申します。	
K 詩編	31:25 雄々しくあれ、心を強くせよ／主を待ち望む人はすべて。	
K 詩編	32:8 わたしはあなたを目覚めさせ／行くべき道を教えよう。あなたの上に目を注ぎ、勧めを与えよう。	
K 詩編	33:6 御言葉によって天は造られ／主の口の息吹によって天の万象は造られた。	
K 詩編	34:7 この貧しい人が呼び求める声を主は聞き／苦難から常に救ってくださった。	
K 詩編	37:8 怒りを解き、憤りを捨てよ。自分も悪事を謀ろうと、いら立ってはならない。	
K 詩編	37:24 人は倒れても、打ち捨てられるのではない。主がその手をとらえていてくださる。	
K 詩編	37:39 主に従う人の救いは主のもとから来る／災いがふりかかるとき／砦となってくださる方のもとから。	
K 詩編	41:4 主よ、その人が病の床にあるとき、支え／力を失って伏すとき、立ち直らせてください。	
K 詩編	46:2 神はわたしたちの避けどころ、わたしたちの砦。苦難のとき、必ずそこにいまして助けてくださる。	
K 詩編	46:3 わたしたちは決して恐れない／地が姿を変え／山々が揺らいで海の中に移るとも	
K 詩編	46:4 海の水が騒ぎ、沸き返り／その高ぶるさまに山々が震えるとも。〔セラ	

	タイトル(書名)	章・節:聖句 [検索対象総数: 41ヶ所 / 聖書聖句等の総数 33250 ]	43410 (新共同訳)
K	詩編	51:12 神よ、わたしの内に清い心を創造し／新しく確かな霊を授けてください。	
K	詩編	55:23 あなたの重荷を主にゆだねよ／主はあなたを支えてくださる。主は従う者を支え／とこしえに動揺しないように計らってください。	
K	詩編	62:2 わたしの魂は沈黙して、ただ神に向かう。神にわたしの救いはある。	
K	詩編	62:3 神こそ、わたしの岩、わたしの救い、砦の塔。わたしは決して動揺しない。	
K	詩編	71:3 常に身を避けるための住まい、岩となり／わたしを救おうと定めてください。あなたはわたしの大岩、わたしの砦。	
K	詩編	71:12 神よ、わたしを遠く離れないでください。わたしの神よ、今すぐわたしをお助けください。	
K	詩編	71:18 わたしが老いて白髪になっても／神よ、どうか捨て去らないでください。御腕の業を、力強い御業を／来るべき世代に語り伝えさせてください。	
K	詩編	78:38 しかし、神は憐れみ深く、罪を贖われる。彼らを滅ぼすことなく、繰り返し怒りを静め／憤りを尽くされることはなかった。	
K	詩編	98:1 【賛歌。】新しい歌を主に向かって歌え。主は驚くべき御業を成し遂げられた。右の御手、聖なる御腕によって／主は救いの御業を果たされた。	
K	詩編	119:71 卑しめられたのはわたしのために良いことでした。わたしはあなたの掟を学ぶようになりました。	
K	詩編	119:105 あなたの御言葉は、わたしの道の光／わたしの歩みを照らす灯。	
K	詩編	119:130 御言葉が開かれると光が射し出で／無知な者にも理解を与えます。	
K	詩編	121:1 【都に上る歌。】目を上げて、わたしは山々を仰ぐ。わたしの助けはどこから来るのか。	
K	詩編	121:2 わたしの助けは来る／天地を造られた主のもとから。	
K	詩編	126:5 涙と共に種を蒔く人は／喜びの歌と共に刈り入れる。	
K	詩編	126:6 種の袋を背負い、泣きながら出て行った人は／束ねた穂を背負い／喜びの歌をうたいながら帰ってくる。	
K	詩編	139:2 座るのも立つのも知り／遠くからわたしの計らいを悟っておられる。	
K	詩編	139:3 歩くのも伏すのも見分け／わたしの道にことごとく通じておられる。	
K	詩編	145:8 主は恵みに富み、憐れみ深く／忍耐強く、慈しみに満ちておられます。	
K	詩編	145:9 主はすべてのものに恵みを与え／造られたすべてのものを憐れんでくださいます。	